

RCチェックエラー対処 床リスト未登録

～ 梁拾い、床1本拾いで床リストに登録済のスラブ記号を入力 の対処 ～

計算処理にてチェックエラーがある場合は、下記手順にて対処します。

1. 入力エラーの確認メッセージで「はい」を選択しエラーリスト画面を表示します。



2. エラーの内容を確認します。

エラーリスト						
Y	区分	SEQ	レベル	項目名	対処	
<input type="checkbox"/>		0	W	重ね継手 L1	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください	
<input type="checkbox"/>		0	W	一般定着 L2	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください	
<input type="checkbox"/>		0	W	小梁下端定着 L3	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください	
<input type="checkbox"/>		0	W	スラブ下端定着 L4	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください	
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	2	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力	
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	4	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力	
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	5	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力	
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	7	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	22	E	記号	リストに登録済の記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	24	E	記号	リストに登録済の記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	26	E	記号	リストに登録済の記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	28	E	記号	リストに登録済の記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	34	E	記号	リストに登録済の記号を入力	
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	52	E	記号	リストに登録済の記号を入力	

レベルを確認します。

E … 入力エラーのため、修正が必要です。

W … 警告です。項目・対処を確認します。修正しなくても計算、集計されます。

3. エラー項目を修正します。

エラーリストのエラー行をダブルクリックして、入力エラーがある画面を開きます。

Y	区分	SEQ	レベル	項目名	対処
<input type="checkbox"/>		0	W	重ね継手 L1	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください
<input type="checkbox"/>		0	W	一般定着 L2	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください
<input type="checkbox"/>		0	W	小梁下端定着 L3	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください
<input type="checkbox"/>		0	W	スラブ下端定着 L4	物件概要画面の定着表で設定内容を確認してください
①	梁拾い(伏図)	2	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	4	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	5	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力
<input type="checkbox"/>	梁拾い(伏図)	7	E	スラブ記号	床リストに登録済のスラブ記号を入力
②	床拾い(伏図)	22	E	記号	リストに登録済の記号を入力
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	24	E	記号	リストに登録済の記号を入力
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	26	E	記号	リストに登録済の記号を入力
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	28	E	記号	リストに登録済の記号を入力
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	34	E	記号	リストに登録済の記号を入力
<input type="checkbox"/>	床拾い(伏図)	52	E	記号	リストに登録済の記号を入力

- ①エラーリストの梁拾い(伏図)をダブルクリックして、梁拾い(伏図)画面を開きます。
 エラー項目であるスラブ記号は「D」、接続している梁の階は「F」であることを確認します。

編集(E) 概要・基準(G) リスト(L) 伏図拾い(F) 計算(K) ウィンドウ(W)

No	躯体	階	通り名	倍率	集計階	代表寸法				代表床接続				
						左端部		梁間柱		スラブ		基礎		
						寸法	λ/λ'長	寸法	寸法	取合	記号	厚	取合	記号
1		F	Y1 X1-X2			0	4900	1	0					
2		F	Y1 X3-X5			500	6000	500	500					
3		F	Y2 X1-X2			0	4900	1	0					
4														

No	躯体	部位	記号	梁数	寸法				接続				リスト指示
					左端部		梁間柱		スラブ		基礎		
					寸法	λ/λ'長	寸法	寸法	取合	記号	厚	取合	
1	2	FG	2		0	4900	1	0	1	D			500

②エラーリストの床拾い（伏図）をダブルクリックして、床拾い（伏図）画面を開きます。
エラー項目の部位「S」（スラブ）、記号「D」、階「1」を確認します。

通り情報										
	躯体	部位	記号	階		通り名	集計階	構造土間	メモ	SEQ
				S	E					
9	2	S	D	1		X1-X2 Y1-Y2		1		22
10		S	D	1		X3-X4 Y1-Y2		1		24
11		S	D	1		X3-X4 Y1-Y2		1		26
12		S	D	1		X4-X5 Y1-Y2		1		28
13		S	D2	1		X3-X4 Y2-Y3				30
14		S	D2	1		X3-X4 Y2-Y3				32
15		S	D	1		X4-X5 Y2-Y3		1		34
16		S	1	1		X3-X4 Y3-Y4		1		36
17		S	1	1		X3-X4 Y3-Y4		1		38
18		S	1	1		X1-X2 Y3-Y4		1		40
19		S	1	1		X2-X3 Y3-Y4		1		42
20		S	1	1		X4-X5 Y3-Y4				44
21		S	2	1		X3-X4 Y3-Y4		1		46
22		S	1	1		X1-X2 Y3-Y4		1		48

床リスト画面を開き、スラブ記号「D」の階を確認します。

床リスト

編集(E) 概要・基準(G) リスト(L) 伏図拾い(F) 計算(K) ウィンドウ(W)

上書き(S) 切り取り(X) コピー(C) 貼り付け(V) 空白挿入(H) 挿入貼付(I) クリア(Q) 行削除(D) 列固定(F) 元に戻す(Z) やり直し(Y) 色設定(L) 表示切替(K)

部位	記号	階S	階E	メモ	SEQ
D	F	-	-		3

断面情報

床厚 150
 片持先端厚
 デック減厚
 仏-ア厚
 かかり代

コン強度 B 土間コン
 型枠 0 底型枠なし
 集計部位 D 土 間
 床種別
 片持指示
 RC部強度
 構造土間

スラブの最下階は「F」ではなく階構成の最下階を入力します。
この例では地下階が無いので、1階を入力します。

床リスト

編集(E) 概要・基準(G) リスト(L) 伏図拾い(F) 計算(K) ウィンドウ(W)

上書き(S) 切り取り(X) コピー(C) 貼り付け(V) 空白挿入(H) 挿入貼付(I) クリア(Q) 行削除(D) 列固定(F) 元に戻す(Z) やり直し(Y) 色設定(L) 表示切替(K)

切取り	コピー	挿入貼付け
行挿入	行削除	SEQ検索

部位	記号	階S	階E	SEQ
1	1	1	PR	1
2	2	1	PR	2
3	D	1		3
4	CS1	1	R	4
5	FS	1	F	5
6	FS	2	F	6
7	FP1	1	PR	7

部位	記号	階S	階E	メモ	SEQ	その他鉄筋
-	D	1	-		3	<input type="checkbox"/> 記号のみ印刷

断面情報

床厚 150
片持先端厚
デッキ減厚
おん厚
かかり代

コン強度 B 土間コ
型枠 0 底型枠なし
集計部位 D 土 間
床種別
片持指示
RC部強度
 構造土間

4. 床リスト画面を閉じて、計算処理をもう一度実行します。

ツールバーの「計算」ボタンをクリックします。

拾い

伏図 伏図取込 雑

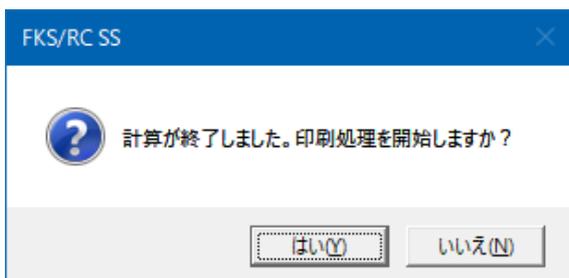
計算 エラーリスト

帳票 印刷

土工事 土工事

Login:管理者

計算終了のメッセージが表示されたら終了です。



以上で終了です。

上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。